

## 協働事業提案申請書

平成30年 5月 14日

北広島市長 様

（申請者）

団体名 きたひろプレーパークの会

代表者の役職名・名前 代表 佐々木百合香



北広島市協働事業提案制度実施要綱第5条第1項の規定により、協働事業として次のとおり提案したいので、関係書類を添えて申請します。

なお、当該申請書記載事項について公開することを承諾します。

記

1 提案事業の名称  
プレーパーク推進事業

2 提案事業の内容  
協働事業提案企画書の通り

※ 提案者の要件 （確認した場合は 各項目の左の口にチェック（✓）をしてください）  
1から4までのすべてにチェック（✓）が入らない場合は、提案できません。

- 1 北広島市内に所在し、主として市内で活動している。
- 2 市その他の行政機関が事務局に参加していない。
- 3 団体の構成員が5名以上（構成員に法人を含む場合も可）いる。
- 4 政治、宗教及び営利を目的としていない。

### 添付書類

- 1 協働事業提案企画書（第2号様式）
- 2 協働事業提案収支予算書（第3号様式）
- 3 団体の概要書（第4号様式）
- 4 役員及び会員名簿（第5号様式）
- 5 団体の定款、規約又は会則等（法人にあつては財務諸表など）
- 6 前年度活動報告書・収支決算書
- 7 その他参考となる資料



## 協働事業提案企画書

事業の名称	プレーパーク推進事業					
団体名	きたひろプレーパークの会					
1 事業分野	・該当する分野にチェック（✓）を入れてください。（複数可）					
	<input type="checkbox"/> ①	保健・医療・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> ②	社会教育	<input checked="" type="checkbox"/> ③	まちづくり
	<input type="checkbox"/> ④	観光	<input type="checkbox"/> ⑤	農山漁村又は中山間地域	<input type="checkbox"/> ⑥	学術・文化・芸術・スポーツ
	<input type="checkbox"/> ⑦	環境保全	<input type="checkbox"/> ⑧	災害救援	<input type="checkbox"/> ⑨	地域安全
	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩	人権・平和	<input type="checkbox"/> ⑪	国際協力	<input type="checkbox"/> ⑫	男女共同参画
	<input checked="" type="checkbox"/> ⑬	子どもの健全育成	<input type="checkbox"/> ⑭	情報化社会	<input type="checkbox"/> ⑮	科学技術
	<input type="checkbox"/> ⑯	経済活動	<input type="checkbox"/> ⑰	職業能力開発・雇用機会	<input type="checkbox"/> ⑱	消費者保護
	<input type="checkbox"/> ⑲	①～⑱の活動を行う団体への助言、援助活動				
2 事業概要	<p>現状と課題を踏まえた事業目的（解決方策・提案の特色）、市民にとっての事業効果について簡潔に記載してください。</p> <p>プレーパーク（冒険遊び場）の開催、プレーリーダーの養成、プレーパーク普及のための勉強会の企画、開催を目的とする。</p> <p>市民にとってはプレーパークでの自由な遊びから様々な経験と達成感が得られること、少子化の中で閑散としがちな公園の活性化が事業効果として期待できる。</p>					
3 役割分担 及び 協働の効果	<p>1. 協働の必要性（協働しなければならないことはどのようなことですか）          現在プレーパークを開催しているが、開催にかかる保険料等の経費が負担になっている。また、遊びを見守り安全に気を配るプレーリーダーを配置できず手探りでの開催となっている。協働することでプレーパークの継続性を高め、プレーリーダーを配置したプレーパークを開催したい。またプレーリーダーの養成もおこないたい。</p> <p>2. 提案団体が担う役割/団体にとっての協働の効果          （提案団体は具体的に何をしますか、団体にとってどんなメリットがありますか）</p> <p>提案団体はプレーパークの企画、開催等、またプレーリーダー養成講座の企画、開催等を担う。提案団体にとっては市と協働することによってプレーパーク開催の継続性を高めることができ、またプレーリーダー養成講座を開催することによってプレーパーク開催時に常にプレーリーダーをおくことができるようになるという効果が期待できる。</p> <p>3. 市に期待する役割/市にとっての協働の効果          （市に何をしてほしいですか、市にとってどんなメリットがあると思いますか）</p> <p>市にはプレーパーク開催にかかる保険料等の費用、プレーリーダー養成講座にかかる費用の負担、チラシの配布協力等を期待する。市にとっては単なる子どもの遊ぶ場や公園の活性化にとどまらず「北広島市子どもの権利条例」に規定された「3. 教育を受けたり遊んだりできる、健やかに育つ権利」の具現化についてひとつの例を作ることができる。</p>					



いつ頃、どのようなことをする予定ですか。(任意様式でも構いません)

時期	内 容
4月	プレーパーク開催
5月	プレーパーク開催
6月	プレーパーク開催
7月	プレーパーク開催
8月	プレーパーク開催
9月	プレーリーダー養成講座開催 プレーパーク開催
10月	プレーパーク開催
11月	プレーパーク開催
12月	プレーパーク開催
1月	プレーパーク開催
2月	プレーパーク開催
3月	プレーパーク開催

5  
事業実施  
スケジュール

1. 組織図について (イメージをお書きください)

```

graph TD
    A[総会] --- B[役員会]
    B --- C[代表]
    B --- D[副代表]
    B --- E[事務局長]
    F[監査]
  
```

2. 提案事業を実施する上での総括責任者は決まっていますか。  
(  はい ・  いいえ )

3. 提案事業を実施する体制に課題はありますか。  
(  ある ・  ない ) (ある場合は、どのような点が記載してください)

6  
事業実施体制

<p>7 協働の実績</p>	<p>1 地域住民や他の団体と協働して取り組んだ活動（事業）等がありますか。 （ある・ない） （ある場合は、いつ、誰と、どのような協働を行ったか記載してください） 過去3回（2017年10月15日、2018年1月21日、3月18日）開催のプレーパークでは生活クラブ館運営委員会と共催でプレーパークを開催してきた。当会はプレーパークの企画運営、チラシ作成等の広報活動、保険の手配、下見等の安全確保活動を担い、生活クラブ館運営委員会は組合員へのチラシ配布、当日のスタッフ参加を担った。 北広島団地地域サポートセンター「ともに」には、水道とトイレの貸し出し、ケガをしたときの応急処置等の場所提供でご協力いただいている。</p> <p>2 これまで行政と協働して取り組んだ活動（事業）等がありますか。 （ある・ない） （ある場合は、いつ、どのような協働を行ったか記載してください）</p>
<p>8 事前調査 事例研究</p>	<p>○ 今回の提案に当たって、事前に調べたこと（ニーズ把握、データ（統計）、参考とした事例など）はありますか。 （ある・ない） （ある場合は、参考とした事例の概要、研究結果や参考データ・文献などをお書きください） 学習会企画実施、月寒プレーパークの会視察 自分たちでプレーパークを实践。（緑葉公園新生の碑前にて） 2017年10月15日 大人28名 子ども42名参加 2018年1月21日 大人14名 子ども20名参加 2018年3月18日 大人18名 子ども18名参加</p>
<p>9 市の事業 関係課</p>	<p>（これまでに、担当と思われる部署に電話連絡や相談等を行ったことがある場合は、担当部署名及び経過をお書きください。ない場合は、事業実施上関連すると思われる部署をお書きください） 2017年9月20日13時～ 都市整備課 佐々木さん ・プレーパークの準備案を持って相談に伺った。 公園の占有にあたるか→ほかの利用者を締め出さない使い方であれば、あたらな ・火気の使用→直火でなければOK ・使用の届け出は→特になし ・遊びを通して子どもの健やかな育ちを実現する趣旨で31年度より教育委員会、子ども家庭課、社会教育課との連携を希望。</p>
<p>10 その他</p>	<p>北広島市には様々な公園や緑地があるが、少子化や子どもの生活スタイルの変化によって子どもたちが自然発生的に集い創造的な遊びをすることが難しくなっている。 子どもの遊びには「時間」「空間」「仲間」の3つの「間」が必要と言われる。この「間」をいま一度取り戻すため、子どもにとっても大人にとっても居心地が良く安心してさまざまな事に挑戦できるプレーパーク（冒険遊び場）をプレーリーダーや会員、来場者とともに作っていく。 プレーパークを安定的に継続し、プレーリーダーを養成していくことで北広島でのプレーパークを推進していく。</p>

## 協働事業提案収支予算書

## 1 収入の部

(単位：円)

科 目	積算内容	金額
入会金	600円×10名	6000
賛同金	1000円×5名	5000
市負担金		233660
収入合計		244660

## 2 支出の部

(単位：円)

科 目	積算内容	金額
プレーパーク保険料	夏季 (25円×100人×8回) 冬季 (25円×50人×4回)	25000
プレーリーダー配置費	プレーリーダー日当 (2000円×2人×12回)	48000
プレーパーク消耗品費	炭、ロープ、画材等 1000円×12回	12000
プレーパーク広報費	チラシ印刷 B5 カラー用紙 (500枚 1500円) 10000枚、印刷費 3900円 ポスター代 (50円×5枚×12回) 3000円	36900
プレーリーダー養成講座会場費	市役所多目的室 360円×8時間×2日間	5760
プレーリーダー養成講座講師料	札幌プレーリーダー養成講座 日本冒険遊び場づくり協会 嶋村仁志氏ほか1名	35000
講師宿泊費	クラッセホテル シングル2泊	16000
講師交通費	東京—北広島1名 (25000円×往復) 札幌—北広島1名(2千円×2往復)	54000
プレーリーダー養成講座広報費	チラシ印刷 B5 カラー用紙 (500枚 1500円) 3000枚、印刷費 1300円 ポスター代 (50円×34枚)	12000
支出合計		244660

## ※記入例

・積算内容には次のように記載してください。

(収入) 入場料などの受益者負担がある場合 ○○入場料1,000円×50名=50,000円

(支出) 講師謝礼金 ○○セミナー講師20,000円×2名=40,000円

・科目には次のように記載してください。

(収入) 市負担金、事業収入、会費、寄付金など

(支出) 賃金、報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、役務費など

## 団体の概要書

団体の名称	(ふりがな) きたひろぶれーぱーくのかい きたひろプレーパークの会		
団体所在地	〒061-1142 北広島市若葉町1丁目3-8		
代表者氏名	(ふりがな) ささき ゆりか 佐々木 百合香		
活動開始年月日	2015 年 2 月 12 日		
構成員数	会員数	8 人 (うち役員数	4 人)
団体の目的	<p>本会は、子どもの「遊ぶ」という行為の保障のため、次の各号に掲げること に注意を払い、プレーパークの開催その他の活動を行うことを目的とする。</p> <p>(1) 誰でも、いつでも、遊び場に来て自由に過ごすことができる。</p> <p>(2) 身近な地域に根ざした遊び場の創出</p> <p>(3) 子どもが自由に想像しつくりかえのできる要素がある物品や場所の 提供</p> <p>(4) 多世代交流の場及び誰もが自己肯定感を得ることができる場の創出</p>		
活動内容、 主な活動実績 (過去3年以内)	<p>自分たちでプレーパークを実践。(緑葉公園新生の碑前にて)</p> <p>2017年10月15日 大人28名 子ども42名参加</p> <p>2018年1月21日 大人14名 子ども20名参加</p> <p>2018年3月18日 大人18名 子ども18名参加</p>		
年間予算	244,660 円		
担 当 者 連 絡 先	(ふりがな) ささき ゆりか 氏 名 佐々木 百合香	役 職	代表
	住 所	[REDACTED]	
	電話番号	[REDACTED]	
	F A X	[REDACTED]	
	E-mail	[REDACTED]	
	<p>フェイスブックページ きたひろプレーパークの会  <a href="https://www.facebook.com/きたひろプレーパークの会-154575335104950/">https://www.facebook.com/きたひろプレーパークの会-154575335104950/</a></p>		

## きたひろプレーパークの会 規約

### (名称)

第1条 本会は、きたひろプレーパークの会と称する。

### (目的)

第2条 本会は、子どもの「遊ぶ」という行為の保障のため、次の各号に掲げることに注意を払い、プレーパークの開催その他の活動を行うことを目的とする。

- (1) 誰でも、いつでも、遊び場に来て自由に過ごすことができる。
- (2) 身近な地域に根ざした遊び場の創出
- (3) 子どもが自由に想像しつくりかえのできる要素がある物品や場所の提供
- (4) 多世代交流の場及び誰もが自己肯定感を得ることができる場の創出

### (会員)

第3条 本会の会員は次の各号に掲げる区分とし、本会の定める諸規定を守るものとする。

- (1) 正会員 本会の目的に賛同し入会した北広島市民の者
- (2) 賛助会員 この会の事業に賛助するために入会した者

### (入会及び退会)

第4条 本会に入会しようとする者は、入会届を提出し、役員会の承認を得るものとする。

2 本会から退会する者は、退会届を提出し、任意に退会できるものとする。

### (活動内容)

第5条 本会は、第2条に掲げる目的を達成するため、次の各号に掲げる活動を行う。

- (1) 北広島市内でのプレーパーク開催及びそれに関する広報その他の活動
- (2) プレーパークの普及啓発活動
- (3) まちづくり及び地域連携に関する活動
- (4) その他目的達成のために必要と考えられる活動

### (役員)

第6条 本会に次の各号に掲げる役員を置く。役員は正会員の中から選出するものとする。

- (1) 代表 1名
- (2) 副代表 1名
- (3) 事務局長 1名
- (4) 監査 1名



2 役員の任期は2年とし、再任は妨げない。

(事務所所在地)

第7条 本会の事務所は、北広島市内に置くこととし、所在地については代表が定め、役員会に報告するものとする。

(会計)

第8条 本会の運営費は、入会金、賛同金、その他の収入をもって充てる。

(総会)

第9条 本会の総会は、正会員をもって構成し、年1回開催するものとする。ただし、必要があるときは臨時に開催できるものとする。

2 総会は、次の各号に掲げる事項について議決する。

- (1) 規約の変更
- (2) 本会の解散
- (3) 活動計画及び活動報告
- (4) 予算及び決算
- (5) 役員の選任及び解任
- (6) その他本会の運営に関する重要事項

3 総会は、正会員の過半数の出席で成立する。ただし、やむをえず欠席する正会員についてはその権限を代表に委任することができる。

4 総会の議決は出席者の過半数で決するものとし、可否同数の場合は議長の決するところによる。

附 則

この規約は、平成30年4月1日から効力を発する。

平成29年度収支決算書

きたひろプレーパークの会

(単位：円)

1. 収入の部		備考
科目	金額	
寄付金	20,994	生活クラブ館管理運営委員会、他
支出合計	20,994	
2. 支出の部		備考
科目	金額	
プレーパーク保険料	4,480	10月15日 50人分1,400円 1月21日 60人分1,680円 3月13日 50人分1,400円
プレーパーク備品購入費	2,858	プレーパーク旗材料費
プレーパーク消耗品費	3,420	チョーク、スウェーデントーチ等
プレーパーク広報費	2,836	チラシ印刷代
プレーパーク学習会	5,600	7月24日、8月28日開催
会場費	1,800	準備、打ち合わせ会場費
支出合計	20,994	

きたひろプレーパーク

2017年10月15日(日)

12時から15時

会場 緑葉公園新生の碑前(通称:たまご公園)

参加者 おとな28名 こども42名

参加費 無料

共催:きたひろプレーパークの会、生活クラブ生協北広島支部運営委員会

協力:北広島団地地域サポートセンター「ともに」



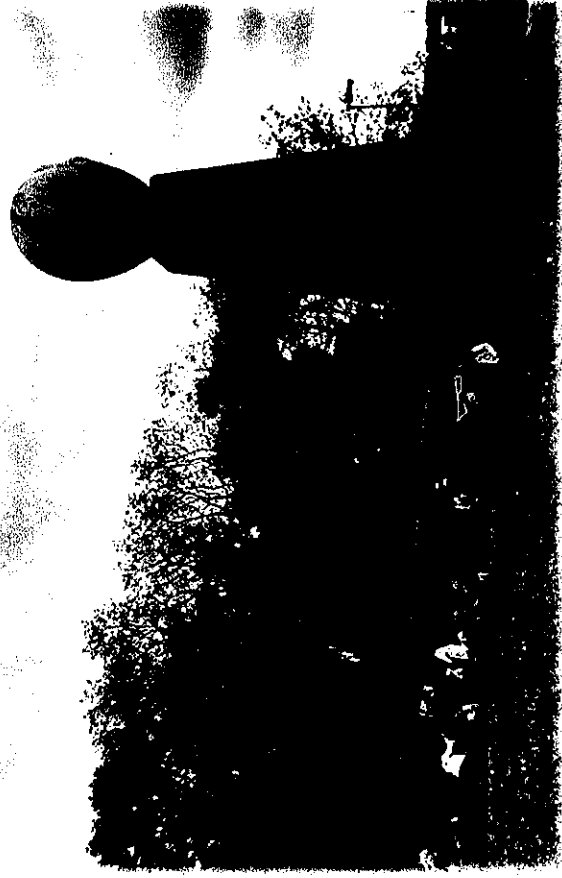
自分の力でつかめるか、登れるか、降りられそうか、さぐりながら木登り。大人は見守ります。



生活クラブ館の畑でとれたイモを焼いて  
みんなでお食べました。



お問い合わせ先  
きたひろプレーパークの会  
佐々木 090-6877-0733



落ち葉とビニール袋でボールを作っているなあとしたら、  
いきなりドッチボールが始まりました！



絵の具と段ボールも大人気！  
段ボールをつなげてトンネルにしたり、  
落ち葉を入れてお風呂にしたり。

2018年1月21日 冬のきたひろプレーパーク

12時から14時

会場 緑葉公園新生の碑前（通称：たまご公園）

参加者 おとな14名 こども20名

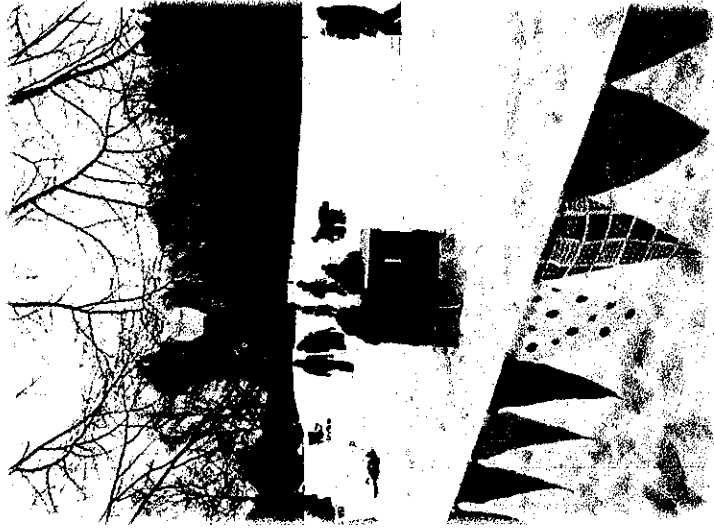
参加費 無料

共催：きたひろプレーパークの会、生活クラブ館・北広島運営委員会

協力：北広島団地地域サポートセンター「ともに」



当日の天気は雪のち曇りのち晴れ。風はなかつたですが寒かったです。



会場の飾りつけもして「何かやってる」と分かるようにしました。大きな段ボールに出入口をつけたら大人気の隠れ家に。

スウェーデントーチと炭火も用意しました。手が冷たい子はここでひと休み。マシュマロとお餅を焼いて食べました。



バケツを使ってイグルーづくり。どんどん高くなっていきます。大人も本気になって雪を固めていました。

お問い合わせ先

きたひろプレーパークの会 佐々木 090-6877-0733